



**那賀高校生のインターンシップを受け入れ**

11月15-16日の2日間、那賀高校森林クリエイト科2年生2名のインターンシップを受け入れました。

初日には、林野庁・森林管理局・森林管理署の業務についての説明のほか、平成29年度の「森林・林業白書」に基づき、新たな森林管理システム、森林環境税・譲与税、森林整備の動向、林業の動向など、多岐にわたって講義しました。また、2日目には、六丁陰榜示国有林137林班に移動し、日頃、森林官が行っている境界巡視や、樹高測定業務を経験しました。馴染みのない国有林の現場での貴重な体験などを通じて、国有林を理解してもらいました。徳島森林管理署では、昨年度から那賀高校のインターンシップを受け入れています。今後引き続き、このような取組を継続していきます。



業務全般を学びました



白書を学びました



境界線をコンパスで確認



ドローンで上空から確認



徳島署のブースの様子



作品づくりに熱中



ネットワークとくしまのブース



多くの人が訪れました

**子育て支援の森林環境教育を実施しました**

11月11日、藍住町のショッピングモールで行われた「木のおもちゃまつり2018」に、徳島森林管理署から木工教室を出展しました。週末の買い物客で賑わう会場には、多くの親子連れなどが訪れ、徳島森林管理署のブースにも思い思いの作品づくりに熱中する子供たちが訪れ、準備した材料がなくなるのではと心配するほどの盛況でした。

この取組は、「子育て支援ネットワークがとくしま」が3年前から行っているもので、徳島森林管理署も3年前から継続して参加しています。このような多様な機関・団体が取り組む子育てのための木育活動に、徳島森林管理署では、引き続き、積極的に参加・支援していきます。

**列状間伐の定着に向けた勉強会を行いました**

11月20日、祖谷山国有林4林班で事業中の森林環境保全整備事業(保育間伐活用型)において、列状間伐の定着に向けた現地勉強会を行いました。今回の勉強会は、署員を対象にしたもので、実際に列状に伐採されている現場を視て、安全面での利点、コスト面での利点、伐採木の搬出状況など、実際に確認していきました。民有林に比べて遅れている列状間伐を、今後更に国有林でも推進・定着させていくためには、何が必要であるかを、改めて確認・共有しました。また、この日インターンシップ中のとくしま林業アカデミーの学生3名も、この現地勉強会に参加していただきました。



勉強会の様子



当署職員の指導で選木



参加者全員で検討



列状間伐(伐採後)



徳島署庁舎

四国森林管理局 徳島森林管理署  
TEL:088-637-1230/FAX:088-666-1818  
〒771-0117 徳島県徳島市川内町鶴島239-1

